

# 清流二ユーズ

発行所  
八王子市子安町 1-22-25  
清流寺  
清流ニュース編集室  
電話(042)646-0287(代)  
FAX(042)644-1164  
<http://seiryuji.jpn.org/>

本年度総祈願  
佛立開導日扇聖人ご生誕二百年慶讚成  
教立開花運動最終年度御奉公成就之御願  
役中後継者養成・法燈相続促進

高祖会全国奉納金  
奉納〆切は九月廿五日  
宗門三大奉納金の一つである、「高祖会全国奉納金」ですが、一年に一度、本山のご宝前に参詣させていたゞくつもりで、こころざし篤く奉納いたしましよう。

## 高祖日蓮大士 龍口法難一万遍口唱会

### 九月十一日 午前六時より十二時

九月の御総講日	一日十時	御修行日
七日十時	バースデー総講	日序上人報恩祈念
十三日十時	高祖御命日	開導御命日
十七日十時	高祖御命日	門祖御命日
廿五日十時	於清流寺	開導御命日

十二日十時	併龍口ご法難記念口唱会
十七日十時	開導御命日
廿四日十時	門祖御逮夜
廿四日十時	歎尊御命日
廿三日午前十時より	御総講後 教区長会議

会議	秋季彼岸会総回向
一日 御総講後 役中会議	廿四日 午後二時 参事会
廿四日 羽村別院奉修	(門祖御逮夜に併修)
廿五日 御総講後 教区長会議	

文永八年（一二七一年）の夏、関東地方は大旱魃となり、人々は困りはてました。鎌倉幕府は、極楽寺の良観房忍性等に雨乞いの祈願を命じました。が効果は顯れません。のみならず、日照りは続く一方です。聖人は、いくら邪法で祈願しても得益が顕れるはずはないが、正法である、法華経によると、この折伏を憎み、幕府に訴状を提出したのが良

幕府はこの訴状を取り上げ、お祖師様を罪人扱いにし、龍の口の刑場での処刑を企てるのです。九月十二日、幕府によつて捕らえられたお祖師様は、龍の口の刑場に連行、いわゆる「頸の座」に据えられたお祖師様日蓮聖人は音吐朗々と南〇経南〇経と唱題されていました。首斬り役人が刀を振り上げたその瞬間、江の島の方角から、丸い玉のような光り物が飛んでき、首斬り役人の警護の刀は三つに折れ役人どもは目がくらみ、恐れおののき、ひ

だつたのです。

今年は、十二日の当日に六時より、教化必成の「特別口唱会」をさせていただきます。これが世にいう「龍の口の御法難」です。未成就者はもとより達成された方も参詣して熱祷を捧げましょう。各教区、各部は将引を。

本年は、十月八日が、本山の高祖会ですから、奉納〆切は九月廿五日となります。高祖会では、二日から六日までの五日間で、第一連合が担当です。

九月の朝参詣強調週間  
九月二日～六日  
第一連合担当

九月二日（土）元八王子教区  
三日（日）八王子東教区  
四日（月）八王子西教区  
五日（火）八王子南教区  
六日（水）八王子北教区

#### 当日の連合別祈願時間表

9:00	第一連合
9:45	第二連合
10:30	第三連合
11:15	第四連合

告予  
本年度の高祖会は十一月五日（日）に奉修されます  
乗泉寺巡教 永江日盡上人ご奉修

告予  
十月のバースデー総講は六日（金）に繰り上げ奉修となります。

秋のお彼岸は、九月廿日より、廿六日までの一週間です。廿三日は、本寺に於て、午前より奉修され、廿四日は、羽村別院に於て、門祖御逮夜総講に併修されます。各部は、御回向、お塔婆の申し込みをして下さい。

前より奉修したと！お祖師様は御自らその時の状況を種々御振舞されました。これが世にいう「龍の口の御法難」です。

秋のお彼岸は、九月廿日より、廿六日までの一週間です。廿三日は、本寺に於て、午前より奉修され、廿四日は、羽村別院に於て、門祖御逮夜総講に併修されます。各部は、御回向、お塔婆の申し込みをして下さい。

秋季彼岸会総回向  
九月廿三、廿四日

## 同帰亭要語録

順逆ともに成佛

じゅんぎやく  
じょうぶつ

もその通りでいろいろな性格、気質の者でも、善人でも悪人でも智者でも、愚者でもしつかりと「受持口唱」さえ出来れば、悉く仏の境界に向つて進むべき果報が頂けるのであります。

法華経に於ては、先づ舍利弗が授記せられ、続いて多く的人が授記せられたが、その中に羅睺羅の授記も授学無学人記品で説かれてあり、釈尊の太子であつたときの子である羅睺羅は、「密行第一」と云われ此丘の二百五十戒を

殺ス③阿羅漢ヲ殺ス④佛身ヨリ血ヲ出ス⑤和合僧ヲ破ル。殺ス③阿羅漢ヲ殺ス④佛身ヨリ血ヲ出ス⑤和合僧ヲ破ル。五逆罪は①父ヲ殺ス②母ヲ

お祖師様は譬ば人の地に依りて倒れたる者のかえつて地をさへて起が如し地獄には墮つれども、疾く浮で佛になる也。当世人、何となくとも法華経に背く失に依りて地獄に墮ちん事疑ひなき故に、とてもかくても法華経を強ひて説き聞すべし、信ぜん人は佛になるべし。謗言者は毒鼓の縁となつて佛になるべき也

法華経に入りぬれば唯一の身、一人の心なり。譬へば衆河の大海上に入りて同一鹹味なるが如く、衆鳥の須弥山に近づきて一色なるが如し。提婆が三逆も羅睺羅が二百五十戒も等しく仏になりぬ

(阿佛房書縮 1953)

法華経に入りぬれば唯一の身、一人の心なり。譬へば衆河の大海上に入つて皆同じ鹹味を帶び、以前の区別は全くなくなつてしまふ。また須弥山はいつも金色の光りを放つてゐるから種々の鳥が須弥山に近づくと皆其の翼の色が同じ金色に見えるのであります。法華経の信心

法華経に於ては、先づ舍利弗が授記せられ、続いて多くの人があつたが、その中に羅睺羅の授記も授学無学人記品で説かれてあり、釈尊の太子であつたときの子である羅睺羅は、「密行第一」と云われ此丘の二百五十戒を

殺ス③阿羅漢ヲ殺ス④佛身ヨリ血ヲ出ス⑤和合僧ヲ破ル。五逆罪は①父ヲ殺ス②母ヲ

お祖師様は譬ば人の地に依りて倒れたる者のかえつて地をさへて起が如し地獄には墮つれども、疾く浮で佛になる也。当世人、何となくとも法華経に背く失に依りて地獄に墮ちん事疑ひなき故に、とてもかくても法華経を強ひて説き聞すべし、信ぜん人は佛になるべし。謗言者は毒鼓の縁となつて佛になるべき也

殺ス③阿羅漢ヲ殺ス④佛身ヨリ血ヲ出ス⑤和合僧ヲ破ル。五逆罪は①父ヲ殺ス②母ヲ

(法華初心成佛抄 1684)